

令和元年度

市区町村社会福祉協議会 管理職員研修会

～自組織を分析し、管理職として社協を動かす～

～昨年度の受講者の声～

自組織を振り返ることが
でき、次に何をすべきか
の目標ができました！

理論的に経営を進める
きっかけとなりました！

課長職に就いて1年半、
ずっと迷い悩んでいたこと
に前向きに取り組めるよ
う背中を押されました！



1. 目的

今日的な福祉課題の解決に向けて、法律や制度で定められた福祉サービスを充実・発展させるだけでなく、既存の法律や制度では対応できないニーズに対応することが求められています。そのため市区町村社会福祉協議会には、その存在意義や活動の方向性を再確認し、地域福祉推進の中核的な組織としての役割を果たすことが求められています。

本研修は、全社協がまとめた「市区町村社協職員生涯研修体系」に今日的な情勢を加味し、社協において、管理職員が自らの組織のおかれている状況を見極め、将来的なあり方を設定・検討するために必要な知識や、職員育成・組織運営管理の基本的な考え方・技術等を学ぶことを目的として実施いたします。

2. 受講対象者

市区町村社協の管理職員（おおむね部・課長、事務局長等）

3. 受講定員

70名

4. 研修内容及び受講期間

本研修は、①事前課題、②集合研修、③事後課題の3つで構成しています。

受講期間は、令和元年7月29日（月）から9月27日（金）までです。

	期間等	ねらい・内容
事前課題	令和元年7月29日（月） ～8月23日（金） （集合研修前まで）	★事前課題により管理職員としての基本的な役割・考え方を確認し、自身が所属する社協及び自身の職務上の課題をまとめ、提出します。 ★事前課題は集合研修の演習等で活用します。
集合研修	令和元年8月24日（土） ～26日（月） 会場：中央福祉学院 （口フォス湘南）	★①から③の各課題を通じて、管理職員としての役割や社協の使命、当面する課題等を明らかにしながら学習を進めます。 ①市区町村社協管理職員としての問題意識の明確化 ②組織の運営管理の基本的な考え方の理解と課題分析等、管理職員としての視点・役割の確認 ③自身が所属する社協の課題形成と目標・役割の設定 （プログラム参照）
事後課題	令和元年8月27日（火） ～ 9月27日（金）	★集合研修の内容をさらに深め、日々の実践にいかすことができるよう事後課題（ワークシート）を作成します。 ★ワークシートの書き方は、集合研修のプログラムのなかで学びます。 （詳細は、集合研修の最終日に説明いたします。）

5. 受講申し込み手続き

- (1) 受講申込者（所属長）は、受講希望者ごとに「受講申込書」を作成し、全国社会福祉協議会中央福祉学院へ申し込んでください。

市区町村社協 ⇒ 中央福祉学院への申込締切：令和元年7月12日（金）

- (2) 受講申し込みにあたり、「8.修了要件及び修了証書の交付」を必ずお読みいただき、課題作成や集合研修への出席ができるよう留意してください。

6. 受講の承認

- (1) 中央福祉学院は、受講希望者について書類選考を行い、定員の範囲内で受講を承認します。
- (2) 選考結果については、都道府県・指定都市社会福祉協議会の長及び受講者に通知します。
（令和元年7月下旬の予定）

7. 受講料等

- (1) 受講料
30,900円（消費税込）
※上記受講料には集合研修時の旅費・宿泊費・食費等は含まれておりません。
（集合研修時の宿泊・食事・交流会については、別途宿泊案内(中央福祉学院HP参照)をご参照ください。
集合研修期間中、夜間に課題作成を行っていただきますので、なるべくロフォス湘南にご宿泊されることをお勧めします。）
- (2) 納入方法
受講料は、受講決定通知に同封する本学院指定の用紙（払込取扱票）にて、別途指定する期日までに納入いただきます。（なお、受講料の振込手数料はご負担いただきます。）

8. 修了要件及び修了証書の交付

研修の修了には、受講期間内（令和元年7月29日（金）～9月27日（金））に以下の要件をすべて満たすことが必要です。受講期間を延長することはできません。

修了者には、全国社会福祉協議会中央福祉学院より、修了証書を交付します。

- (1) 事前課題の提出
- (2) 集合研修の全日程に出席
- (3) 集合研修後、事後課題（ワークシート）の提出（期日厳守）

（別表1）勤務先種別コード一覧

コード	種別名
207	通所介護事業所
828	訪問介護事業所
833	地域包括支援センター
902	市区町村社会福祉協議会
899	その他

（別表2）職種コード一覧

コード	職種名
101	施設長
102	部長・課長・所長等
104	事務局長
105	副施設長
151	次長
152	事務局次長
161	事務長
162	サービス提供責任者
163	サービス管理責任者
199	上記以外の管理者

<お問い合わせ先> **全国社会福祉協議会 中央福祉学院**（担当：田中）

〒240-0197 神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-44

TEL：046-858-1355/FAX：046-858-1356

ウェブサイト：<http://www.gakuin.gr.jp/>

※本研修会の受講案内・申込用紙・宿泊案内は、中央福祉学院ウェブサイトよりダウンロードできます。

令和元年度 市区町村社会福祉協議会管理職員研修会 集合研修プログラム

	日 程	研修科目	講師（敬称略）
8 月 24 日 (土)	9:30～10:00	受付	
	10:00～10:10	開講／日程説明等	
	10:10～12:00 (1時間50分)	研修オリエンテーション ①「社協管理職員の基本的役割」 ②「社協組織の特質と管理運営の課題」	(株)ナレッジ・マネジメント・ケア研究所 統括フェロー 宮崎 民雄 全国社会福祉協議会 地域福祉部長 高橋 良太
	12:00～13:00	昼食・休憩	
	13:00～16:40 (3時間40分)	「社協管理職員の基本的役割とマネジメントコンセプトの共有化」	宮崎 民雄 / 高橋 良太
	16:50～18:20 (1時間30分)	「地域福祉推進の課題と社会福祉協議会の展望」	日本福祉大学 副学長 原田 正樹
	18:40～20:20	情報交換会	
8 月 25 日 (日)	9:00～10:00 (1時間)	「リーダーシップの自己診断」	宮崎 民雄
	10:10～12:00 (1時間50分)	「業務・管理サイクルの確認と日常問題の解決」	宮崎 民雄
	12:00～12:50	昼食・休憩	
	12:50～14:30 (1時間40分)	「業務・管理サイクルの確認と日常問題の解決」※休憩10分2回	宮崎 民雄
	14:40～16:10 (1時間30分)	「職場研修とOJT」	宮崎 民雄
	16:20～17:50 (1時間30分)	「市区町村社協を取り巻く環境と課題～課題分析の視点」	宝塚市社会福祉協議会 常務理事 佐藤 寿一
	18:00～18:40 (40分)	「新しい課題への挑戦－SWOT分析と課題形成－」	宮崎 民雄 (高橋 良太)
	プログラム終了後	個人ワーク ※居室(通いの方は自宅)で取り組んでいただきます。	
8 月 26 日 (月)	9:00～11:30 (2時間30分)	「新しい課題への挑戦－単位組織の目標・役割形成－」	宮崎 民雄 (高橋 良太)
	11:30～12:20	昼食休憩	
	12:20～13:40 (1時間20分)	「新しい課題への挑戦－相互検討－」	宮崎 民雄 *高橋 良太
	13:50～15:00 (70分)	「研修のまとめ」	
	15:00～15:10	閉講／事務連絡	

(内容を変更する場合があります。)